

小細胞肺癌

CBDCA+VP-16療法レジメン

限局型/進展型 小細胞肺癌 カルボプラチン+エトポシド療法レジメン
 LC-24 総コース数 <21 日間隔：1コース～6コース>

治療日		第1日目	第2日目	第3日目	第4日目	第4～21日目	第22日目
治療内容							
検査	採血	○					○
診療	副作用の問診	○					○
	検査結果	○					○
治療中止基準	①WBC<3000 or Neu.<1500 ②血小板<100000 ③発熱・CRP上昇 ④PS 2以上						
点滴	①生食100ml +アロカリス 235mg 1V +パロノセトロン 1V +デキサート 3.3mg 2A 点滴静注【30分】	↓					↓
	①生理食塩液 100ml +デキサート 3.3mg 2A 点滴静注【30分】		↓	↓			
	②生理食塩液 500ml +エトポシド 80mg/m ² 点滴静注【90分】	↓	↓	↓			↓
	③生理食塩液 250ml +カルボプラチン AUC=5 点滴静注【1時間】	↓					↓
	④生理食塩液 50ml 点滴静注【全開】	↓	↓	↓			↓

看護のPoint!!

骨髄抑制と脱毛が起こりやすい。

特にエトポシドは血管外漏出すると大変!!点滴中は漏れてないか確認。

万が一もれていたら一旦中止して先生を呼ぶ

エトポシドのときに冷やすと悪化するので、患部をあたためること。

カルボプラチンが漏れたら冷やす。

強力なステロイド軟膏を塗るならクロベタソールフロピオン酸エステル軟膏